

平成22年度 シラバス	学年・期間・区分	4年次・前期/後期・B群
	対象学科・専攻	機械・電気電子・電子制御・情報・土木工学科
中国語 (Chinese Language I)	担当教員	陳 住秀
	教員室	非常勤講師室
	E-Mail	magiechenjp@hotmail.com
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 学修単位[講義] / 2単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業(100分) + 自学自習(200分)〕 × 18回	
〔本科目の目標〕 第二外国語中国語のコミュニケーション能力に必要な基礎文法知識を習得する。		
〔本科目の位置付け〕 中国語を習得だけではなく、中国語の学習を通して、中国の社会、文化に興味を持たせ、簡単な日常的コミュニケーション能力を身につけることが目標とする。		
〔学習上の留意点〕 予習、復習は欠かせないこと 授業中の聞き、話す、コミュニケーションの対話などが何度も音読すること		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 基礎発音練習	2	ピンイン表記の原則 母音 子音+母音 声調(四声)
2. 基礎発音練習	2	有気音と無気音 複韻母 鼻音を伴った韻母
3. 文の組み立て(名詞述語文)	2	名詞述語文を理解し、正しく使用することができる。
4. 文の組み立て(指示代詞)	2	指示代詞を理解し、正しく使用することができる。
5. 文の組み立て(形容詞述語文)	2	形容詞述語文の組み立て、形容詞を理解し正しく使用することができる。
6. 復習、応用問題ほか	2	授業項目1~5について復習する。
前期/後期中間試験	2	授業項目1~5について達成度を確認する。
7. 文の組み立て(助詞)	2	助詞「的」を理解し、正しく使用することができる。
8. 存在表現	2	数詞、量詞や話法を理解し、正しく使用することができる。
9. 存在表現	2	存在動詞を理解し、正しく使用することができる。
10. 時間表現	2	時刻、日付、曜日の言い方や話法を理解し、正しく使用することができる。
11. 文の組み立て	2	肯定文、否定文を理解し、正しく使用することができる。
12. 文の組み立て	2	疑問文、反復疑問文、選択疑問文を理解し、正しく使用することができる。
13. さまざまな表現	2	さまざまな表現を正しく使用することができる。
14. 可能表現	2	可能の「能」を理解し、正しく使用することができる。
15. 可能表現	2	可能の「会」を理解し、正しく使用することができる。
16. 総合復習、応用問題ほか	2	これまでに学習した重要表現を正しく使用することができる。
前期/後期期末試験	2	授業項目 ~16について達成度を確認する。
答案返却・解説		各試験において誤った部分を理解できる。
〔教科書〕『中国を歩こう』 金星堂		
〔参考書・補助教材〕		
〔成績評価の基準〕中間、期末試験成績(60%) + 授業態度(40%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕2-c, 4-b		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕2-3, 4-3		
〔JABEEとの関連〕(a), (f)		